

B-1 次の記述は、表皮効果について述べたものである。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

一本の導線に交流電流を流すとき、この電流の周波数が高くなるにつれて導線の□ア部分には電流が流れにくくなり、導線の□カ部分に多く流れるようになる。この現象を表皮効果といい、高周波では直流を流したときに比べて、実効的に導線の断面積が□ウ狭くなり、抵抗の値が□エ高くなる。この影響を少なくするために、送信機では終段の□オ出力回路に中空の太い銅のパイプを用いることがある。

- | | | | | |
|------|------|------|------|---------|
| 1 両端 | 2 広く | 3 中心 | 4 高く | 5 入力回路 |
| 6 終端 | 7 狭く | 8 表面 | 9 低く | 10 出力回路 |

